

現状の急性期再開通療法の 施設基準と医療資源

	tPA療法 ¹	急性期血管内治療 ²	現状
人員	<ul style="list-style-type: none"> ・日本脳卒中学会専門医などの急性期脳卒中に対する十分な知識と経験を持つ医師を中心とする診療チーム ・実施担当医が日本脳卒中学会の承認するtPA使用のための講習会を受講し、その証明を取得 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本脳神経血管内治療学会認定脳血管内治療専門医またはそれに準じる経験を有する医師 ・日本脳卒中学会専門医などの急性期脳卒中に対する十分な知識と経験を持つ医師を中心とする診療チーム(tPA静注療法が実施可能な環境) ・tPA静注療法実施担当医が日本脳卒中学会の承認するtPA使用のための講習会を受講し、その証明を取得(tPA静注療法が実施可能な環境) 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本脳卒中学会認定脳卒中専門医:3657人³ ・日本脳神経血管内治療学会認定脳血管内治療専門医:699人⁴ ・日本神経学会認定神経内科専門医:4497人⁴ ・日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医:6529人⁴
診断機器	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間実施可能なCTまたはMRI 	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間実施可能なCTまたはMRI (tPA静注療法が実施可能な環境) ・常時実施可能な脳血管撮影装置 	常時対応のMRIを有する施設:86.4%(※) ⁵ ※日本脳神経外科学会、日本神経学会、日本脳卒中学会教育訓練施設749病院のうち
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・SCUまたはそれに準じる設備 	<ul style="list-style-type: none"> ・SCUまたはそれに準じる設備 (tPA静注療法が実施可能な環境) 	<ul style="list-style-type: none"> ・SCU:131施設⁶ SCUがない都道府県:15県 ・ICU:781施設⁶
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・脳神経外科的処置が迅速に行える体制 	<ul style="list-style-type: none"> ・脳神経外科的処置が迅速に行える体制(tPA静注療法が実施可能な環境) 	

1.rt-PA(アルテプラゼ)静注療法適正治療指針第二版

3.日本専門医制評価・認定機構HP

5.脳外誌.2013;22(9)678-687

2.経皮経管的脳血栓回収用機器適正使用指針第2版

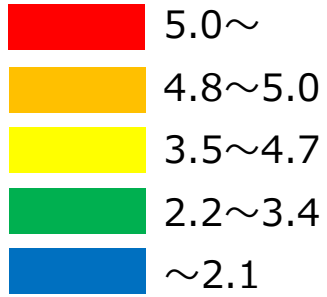
4.厚生労働省 平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査

6.厚生労働省 平成26年医療施設調査

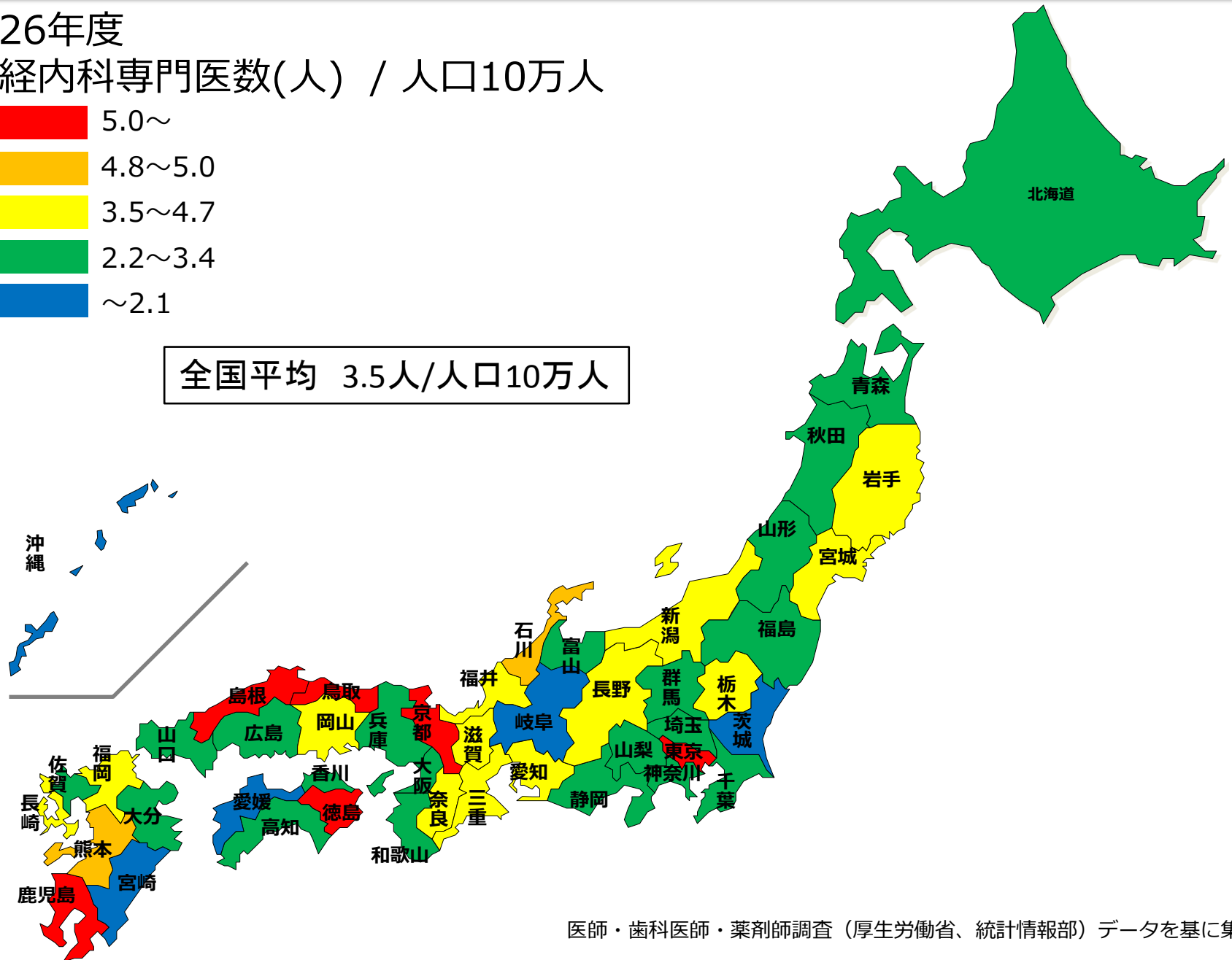
人口当たりの神経内科専門医数(都道府県毎)

平成26年度

神経内科専門医数(人) / 人口10万人



全国平均 3.5人/人口10万人

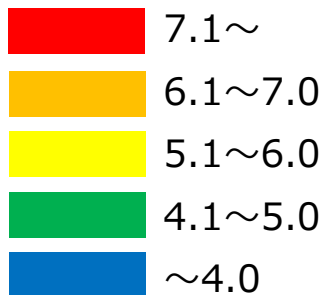


医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省、統計情報部)データを基に集計。

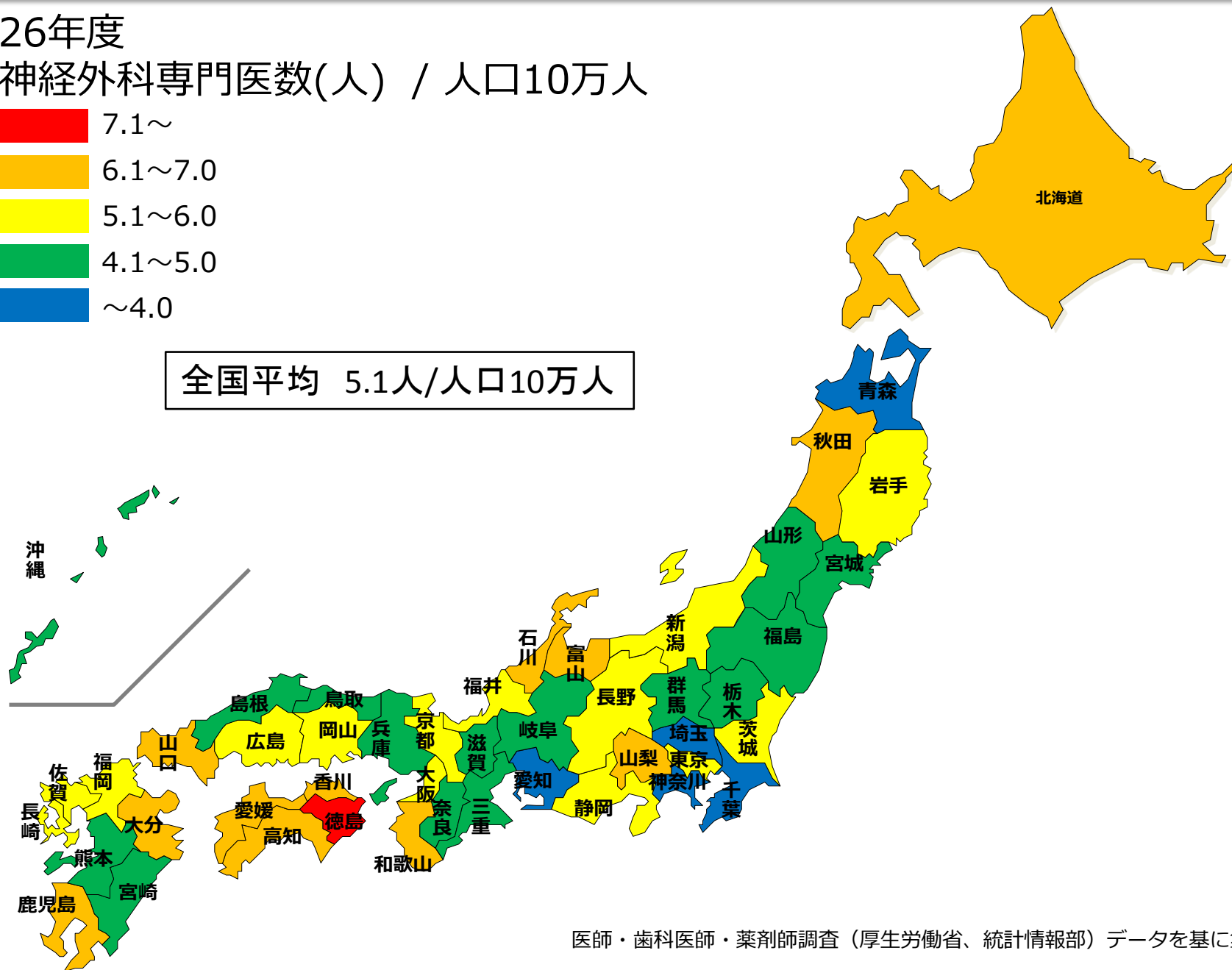
人口当たりの脳神経外科専門医数(都道府県毎)

平成26年度

脳神経外科専門医数(人) / 人口10万人



全国平均 5.1人/人口10万人

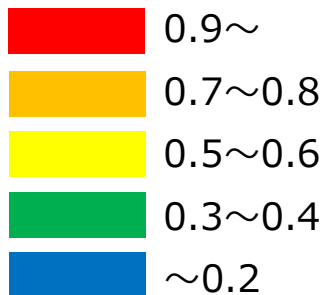


医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省、統計情報部)データを基に集計。

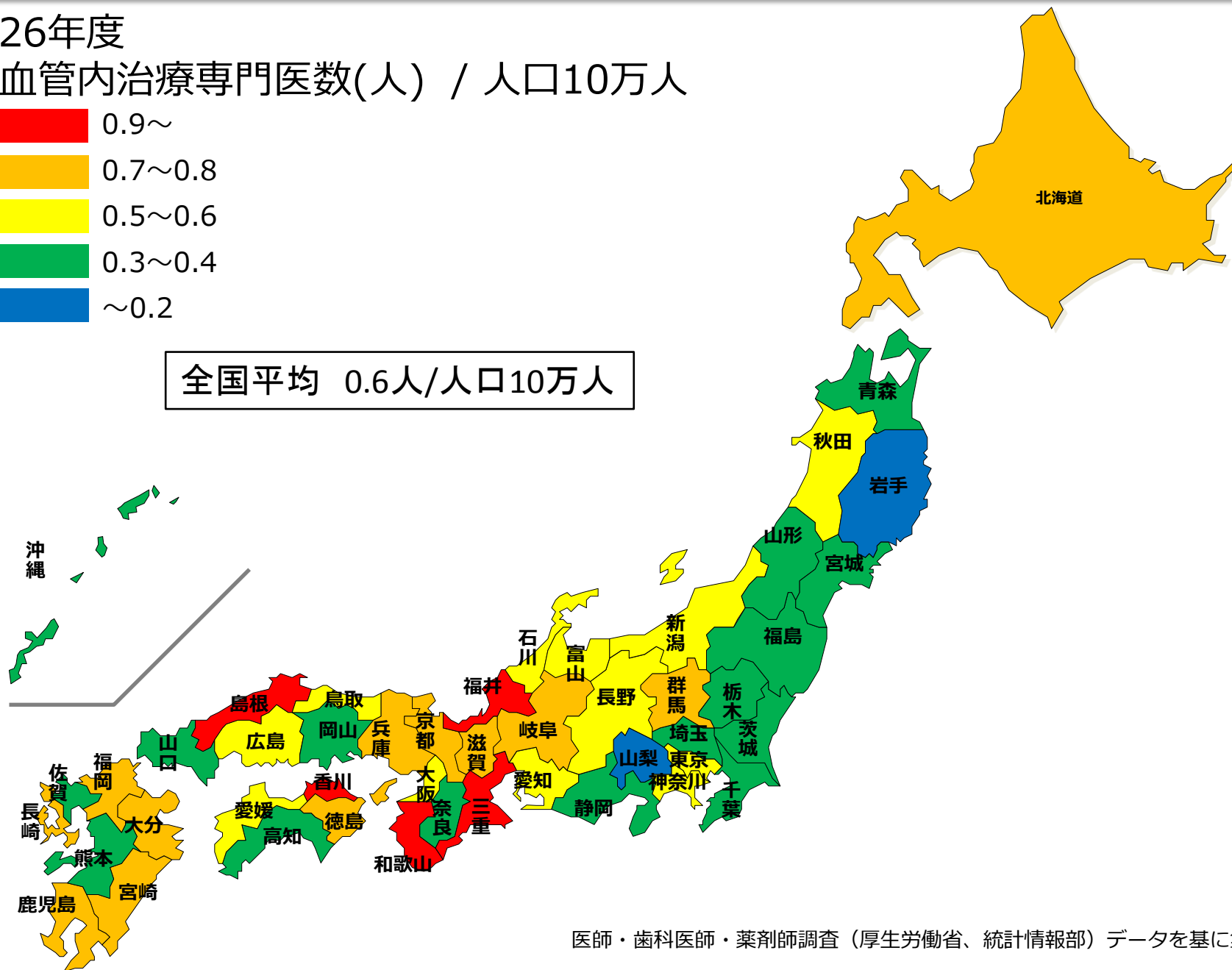
人口当たりの脳血管内治療専門医数(都道府県毎)

平成26年度

脳血管内治療専門医数(人) / 人口10万人



全国平均 0.6人/人口10万人

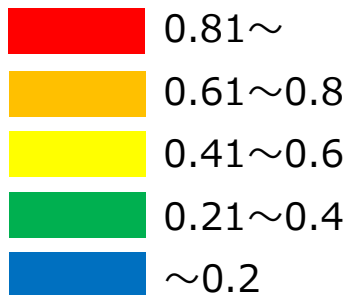


医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省、統計情報部)データを基に集計。

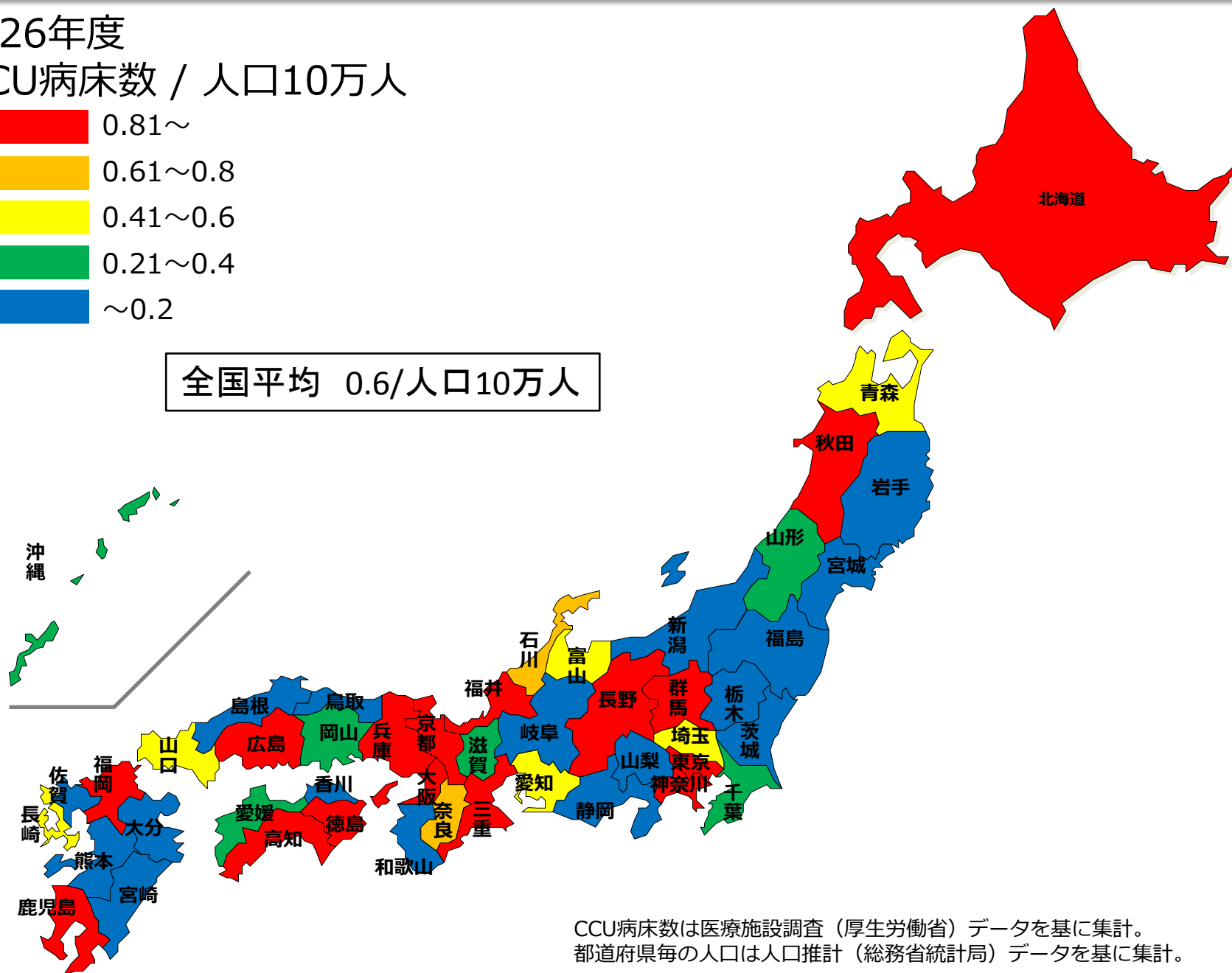
人口当たりの脳卒中集中治療室(SCU)病床数(都道府県毎)

平成26年度

SCU病床数 / 人口10万人



全国平均 0.6/人口10万人

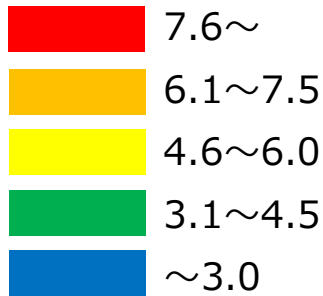


CCU病床数は医療施設調査（厚生労働省）データを基に集計。
都道府県毎の人口は人口推計（総務省統計局）データを基に集計。

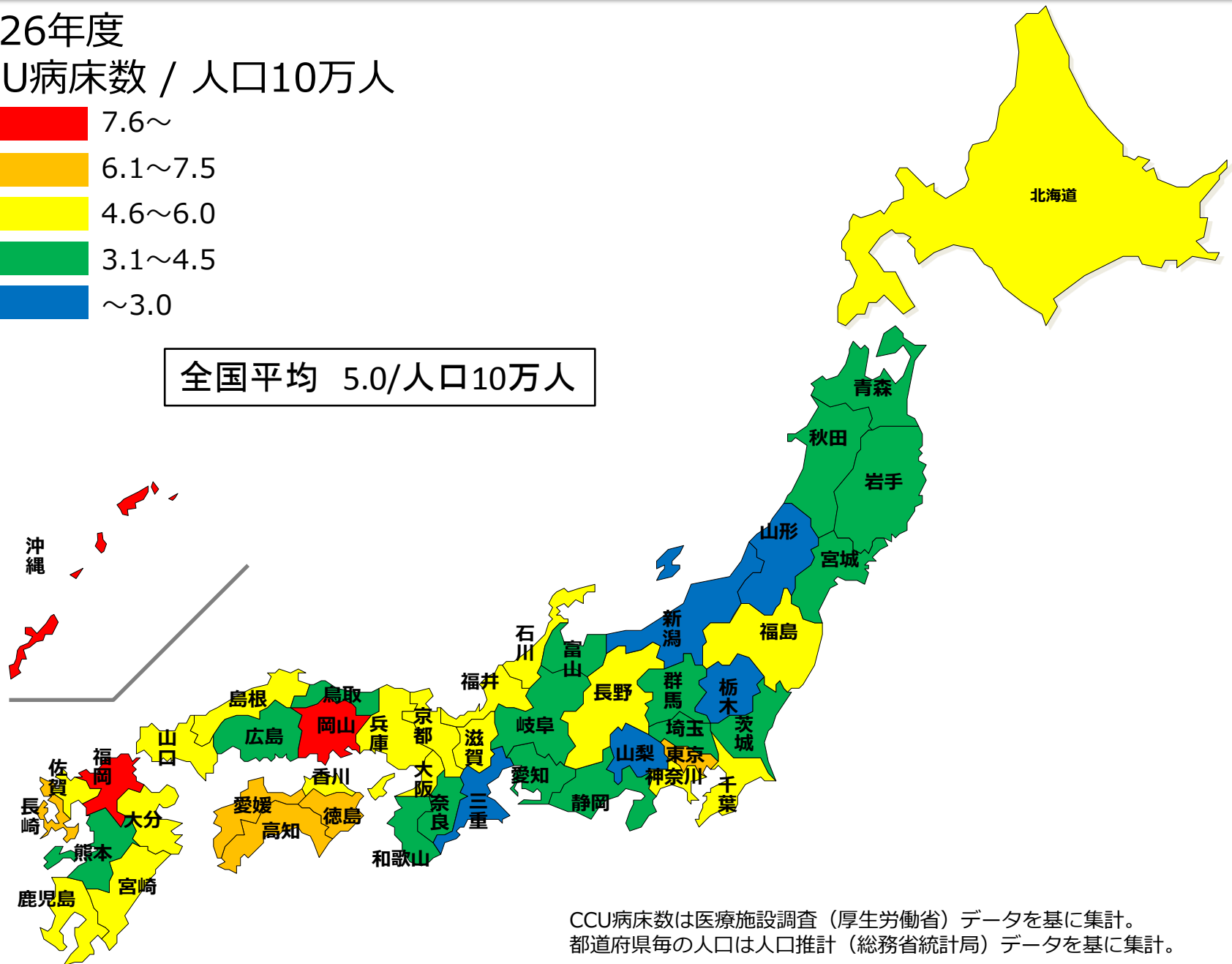
人口当たりの特定集中治療室(ICU)病床数(都道府県毎)

平成26年度

ICU病床数 / 人口10万人



全国平均 5.0/人口10万人



CCU病床数は医療施設調査(厚生労働省)データを基に集計。
都道府県毎の人口は人口推計(総務省統計局)データを基に集計。